

C型肝炎ウイルス消失後も肝がんにご注意！ 定期的な通院を！！

肝臓川柳

気を抜くな ウイルス消えても 肝ガアーン!!

(肝癌発生を見逃して、ガーン!<('A`)> とならないように、定期検査を！)

飲み薬だけのC型肝炎治療により、続々とC型肝炎ウイルスが消えた方が増えています。大変素晴らしいことですが、ウイルスが消えても、その後に肝がんが出るものがしばしばあります。統計では、

- ◆肝硬変の方
- ◆男性の方
- ◆腫瘍マーカー（AFP：α-フェトプロテイン）が高い方
- ◆肥満や糖尿病の方

に出やすいとされています。

ウイルスが消えてもそれまでの影響があるためと思われるのですが、詳しくは分かっていません。とにかく!!

一度C型肝炎ウイルス陽性と言われた方は、ウイルスが消えても、定期的な通院、検査が必要です。リスクの低い方でも半年に1回は病院に行くことを忘れないようにお願いします。



これだけ覚えておいて損はない！ 今回のポイント

C型肝炎ウイルスが消えても、肝がんができる事があります
リスクの高低に係らず、半年に1回は定期通院、検査が必要です

(文：福井県肝疾患診療連携拠点病院(福井県済生会病院) 肝疾患センター長 野ツ俣 和夫)